

特別講演会「激変する世界のエネルギー情勢～2050年に向けた展望～」
開催のご案内

各位

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

国立大学法人 政策研究大学院大学および一般財団法人 日本エネルギー経済研究所は、国際エネルギー機関（IEA）の事務局長であるファティ・ビロル氏をお招きし、激変する世界のエネルギー情勢をテーマとしてご講演頂き、ご参加の皆様と質疑応答・意見交換させていただく予定です。

我が国では、エネルギー政策の基本方針を示すエネルギー基本計画の改定が議論されています。地球温暖化対策として、2050年までに温室効果ガスを80%削減する目標を掲げている中、今回の改定にあたっては、2050年視点での長期的なエネルギー政策の方向性についても検討されており、世界のエネルギー情勢の行方をどう見るかが大変注目されています。

今後の世界のエネルギーを巡っては、パリ協定後の世界の地球温暖化対策の行方だけでなく、原油価格の行方、中東地域等の地政学的な不安定性、太陽光や風力発電をはじめとした再生可能エネルギーの導入拡大、石炭火力や原子力発電といった従来型発電の行方、電気自動車などのゼロエミッション自動車、更にはIOTやAIといった技術革新による影響など、これまでも見られなかった大きな変化が待ち受けているものと見られています。

こうした世界のエネルギー情勢について権威ある調査・分析を行うIEAのトップとして、これらの諸情勢に精通する同氏の見方を直接伺える貴重な機会ですので、皆様どうぞ奮ってご出席ください。

< 記 >

1. 共 催 : 国立大学法人 政策研究大学院大学
一般財団法人 日本エネルギー経済研究所
2. 日 時 : 平成30年2月27日（火） 講演 10:50～12:10（受付 10:20～）
3. 場 所 : 国立大学法人 政策研究大学院大学 想海樓ホール
〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1
（詳細地図は<<http://www.grips.ac.jp/about/access/>>からご覧いただけます。想海樓ホールには南門からお入りください。）
4. 内 容 :

10:20 - 10:50 受付

<10:50～10:55 開会挨拶>

国立大学法人 政策研究大学院大学 副学長 角南 篤

<10:55～11:45 講演>

「激変する世界のエネルギー情勢～2050年に向けた展望～」(仮)
国際エネルギー機関（IEA）事務局長 ファティ・ビロル氏
(Dr. Fatih Birol, Executive Director, IEA)

<11:45～12:05 質疑応答>

<12:05～12:10 閉会挨拶>

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 常務理事 首席研究員 小山 堅

※ 使用言語：英語（日本語同時通訳付き）

5. 参加費：無料

6. 申込方法：下記 URL より、ご登録をお願い致します。

http://eneken.ieej.or.jp/seminar/180227_ieej_grips_application.html

7. 締切：2月23日（金）

※ 定員を超えた場合は締切り前でも募集を打ち切らせていただくことがありますので、ご理解のほど、宜しくお願いいたします。

※ プログラムは変更となる可能性がございます。変更があった場合は HP 上でご案内致しますのでご確認のほど、宜しくお願い致します。

お問合せ先：（一財）日本エネルギー経済研究所 企画事業ユニット 総合企画グループ

TEL：03-5547-0211 FAX：03-5547-0223